

<校訓>

高志共生

大庄中通信

大庄中学校
H25年度第7号
(H25.6.19・水)

テスト勉強のヒント

今日から1学期の期末テスト1週間前です。期日と時間割りは

6月26日(水) ①国語 ②音・美 ③技家

6月27日(木) ①数学 ②社会 ③保体

6月28日(金) ①英語 ②理科 です。

昨年のこの時期に、図書室に置いてある勉強法の本から、

- ・計画を立ててテスト勉強に取り組む
- ・理解する→覚える→問題を解いてみる
- ・傾向をつかみ対策を立てる というテスト勉強の3つのポイントを紹介しました。



今年は、インターネットのサイト《中学・学習サイト～勉強法と練習問題》で見つけた、テスト前1週間の具体的な勉強法を紹介してみたいと思います。ただし、一例ですから、これを参考にして、自分に合った勉強法を見つけてください。

(1) 勉強を習慣にする

昔から「習うより慣れろ」とよく言われます。単純な暗記に限ると人間は記憶したものを1日で約70%忘れてしまいますが、記憶した内容を繰り返し学習することで忘れる率が大幅に低くなります。ですから英単語や漢字は毎日練習することで深く記憶され忘れにくくなっていきます。

計算練習や暗記なども単純でつまらないと感じやすい作業ですが、習慣になってしまえば意識せずに続けられるものです。習慣による学習の効果は『慣れる』と『憶える』。これは特に数学の計算問題や英語・国語にあてはまります。時間はそんなに長くなくても必ず毎日勉強する習慣をつけることが大切です。

(2) とにかく「暗記」ではなく「理解する」

繰り返して練習するよりもさらに忘れにくい方法は「理解する」ことです。そのためには、ただ暗記するのではなく、常に「なぜ？」そうなるのかを考えることが大切です。理由がわかって「なるほど！」と納得して憶えたものは単純な暗記と違って忘れる率が大幅に低くなります。特に中学生から高校生にかけて脳の発達段階が単純な記憶から理解し納得する記憶へ移行して行く時期なので、理解し納得する学習は非常に合理的で効果のある勉強法です。丸暗記は単純でつまらない作業ですが、理解し納得する学習が身につくと達成感があって勉強の面白さがわかってきます。常に「なぜ？」そうなるのかを考えて授業を受けましょう。

(3) 定期テスト前の勉強法(例)

①社会・理科

1日目…試験範囲の教科書を一通り読む。教科書の中で最も重要だと思うところだけをノートに書き出

す。ただし、詳しくなりすぎないように注意が必要です。

2日目…基本問題をやる。間違えたところをノートに書いて自分で解説をつける。

3日目・4日目…二日かけて授業のノートも見ながら教科書をまとめる。必要だと思うところをしっかりとまとめること。理科は特に実験に関してやり方、注意する点などもまとめる。

5日目…問題練習。間違えたところは、やはりノートに書き出す。

6日目…昨日の練習問題で間違いが多かった人は同じ問題を解く。昨日の問題がよくできていた人は別の問題を解く。

7日目…教科書をまとめたノート、間違えた問題を書き出したノートを見直して復習。ポイントは、はじめに教科書の要点だけ抜き出して後でもう一度まとめること。また、間違えた問題は、書き出して最後にもう一度それを見直す。

②数学

1日目…授業のノートを見て要点を別のノートに書き出す。特に公式や定理などは使い方だけでなく、どうしてその公式や定理が成立するかをわかるようにしておくことが大切。数学は「問題を解いていればいい」と思っている人が多いのですが、基本がしっかりしていないとどんなにたくさん問題を解いても伸びません。特に応用、発展問題は基礎がしっかりしていないと解けません。

2日目・3日目…基本問題を解く。間違えた問題をノートに書き出す(問題だけ)

4日目…昨日と一昨日の間違えた問題をもう一度やる。

5日目…発展、応用問題を解く。間違えた問題をやはりノートに書き出す。

6日目…昨日間違えた問題をもう一度やる。

7日目…問題練習で間違いの少なかった人は別の問題を解く。間違いの多かった人は再度間違えたところを解いてみる。

※自分の能力に合わせて数学の得意な人は基本問題を少なく、発展問題を多くなどする。練習問題で満点をとると気分は良いのですが、そこから得るものはあまりありません。それより間違えた問題を大切にします。自分の間違えたところをしっかりと復習することによって実力をつけることができます。練習問題は間違えるためにやるものです。



③英語

1日目…2日間かけて授業のノートを見て要点をまとめる。試験範囲の単語を書き出す。

2日目…授業のノートを見て要点をまとめる(2日目)。単語練習をする。

3日目…基本問題練習。自分で単語テストをする(英語を見て日本語を書く)。

4日目…教科書を読んで重要な文をノートに抜き出し訳を書く。自分で単語テストをする(日本語を見て英語を書く)。

5日目…標準問題練習。昨日間違えた単語だけ練習。

6日目…昨日間違いが多かったらもう一度同じ問題、できてたら別の問題練習。自分で単語テスト。

7日目…まとめ。ノート、問題で間違えたところを見直す。普段から単語練習している人は自分で単語テストをしてみて憶えていない単語だけ練習する。

(文責:校長 福井 隆夫)